

2017年1月31日

2017年3月期第3四半期 決算カンファレンスコール

取締役 執行役員常務
経理財務本部長
青木 昭一

本日のご説明内容

- 1. 2017年3月期第3四半期 決算概要**
- 2. 2017年3月期通期 業績予想**

2017年3月期第3四半期累計 決算概要

－ 前年同期比 －

(単位：百万円)

	2016年3月期 第3四半期累計		2017年3月期 第3四半期累計		増 減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
売上高	1,093,030	100.0%	1,014,628	100.0%	-78,402	-7.2%
営業利益	66,020	6.0%	67,102	6.6%	1,082	1.6%
税引前四半期純利益	97,390	8.9%	98,706	9.7%	1,316	1.4%
当社株主に帰属する四半期純利益	59,504	5.4%	70,852	7.0%	11,348	19.1%
設備投資額	50,891	4.7%	49,638	4.9%	-1,253	-2.5%
減価償却費	47,724	4.4%	47,322	4.7%	-402	-0.8%
研究開発費	44,078	4.0%	41,871	4.1%	-2,207	-5.0%
平均為替レート	ドル	122円	107円			
	ユーロ	134円	118円			
為替変動による 影響額 (前年同期比)	売上高	約 410億円	約 ▲900億円			
	税引前四半期純利益	約 60億円	約 ▲230億円			

2017年3月期第3四半期累計 事業セグメント別売上高 － 前年同期比 －

(単位：百万円)

	2016年3月期 第3四半期累計		2017年3月期 第3四半期累計		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
ファインセラミック部品関連事業	70,342	6.4%	71,027	7.0%	685	1.0%
半導体部品関連事業	180,125	16.5%	181,309	17.8%	1,184	0.7%
ファインセラミック応用品関連事業	177,763	16.3%	159,166	15.7%	-18,597	-10.5%
電子デバイス関連事業	219,780	20.1%	209,799	20.7%	-9,981	-4.5%
部品事業 計	648,010	59.3%	621,301	61.2%	-26,709	-4.1%
通信機器関連事業	124,178	11.4%	99,018	9.8%	-25,160	-20.3%
情報機器関連事業	245,375	22.4%	227,750	22.4%	-17,625	-7.2%
機器事業 計	369,553	33.8%	326,768	32.2%	-42,785	-11.6%
その他の事業	106,855	9.8%	96,446	9.5%	-10,409	-9.7%
調整及び消去	-31,388	-2.9%	-29,887	-2.9%	1,501	－
売上高	1,093,030	100.0%	1,014,628	100.0%	-78,402	-7.2%

(注) 2016年3月期までは「その他の事業」に含めていた旧京セラケミカルグループの経営成績について、2017年3月期より「半導体部品関連事業」に含めて開示しています。
この変更に伴い、2016年3月期第3四半期累計の経営成績についても同様の基準で組み替えて表示しています。

2017年3月期第3四半期累計 事業セグメント別利益

－前年同期比－

(単位：百万円)

	2016年3月期 第3四半期累計		2017年3月期 第3四半期累計		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
ファインセラミック部品関連事業	11,860	16.9%	9,678	13.6%	-2,182	-18.4%
半導体部品関連事業	37,435	20.8%	19,389	10.7%	-18,046	-48.2%
ファインセラミック応用品関連事業	12,498	7.0%	9,258	5.8%	-3,240	-25.9%
電子デバイス関連事業	3,784	1.7%	21,376	10.2%	17,592	464.9%
部品事業 計	65,577	10.1%	59,701	9.6%	-5,876	-9.0%
通信機器関連事業	-3,945	－	-4,246	－	-301	－
情報機器関連事業	17,484	7.1%	20,041	8.8%	2,557	14.6%
機器事業 計	13,539	3.7%	15,795	4.8%	2,256	16.7%
その他の事業	-1,988	－	-2,708	－	-720	－
事業利益 計	77,128	7.1%	72,788	7.2%	-4,340	-5.6%
本社部門損益等	20,262	－	25,918	－	5,656	27.9%
税引前四半期純利益	97,390	8.9%	98,706	9.7%	1,316	1.4%

(注1) 前頁(注)ご参照

(注2) 注1により、2016年3月期第3四半期累計の「半導体部品関連事業」には約120億円の資産売却益を計上しています。

2017年3月期第3四半期（3ヵ月）決算概要

－ 第2四半期比 －

（単位：百万円）

	2017年3月期				増減	
	第2四半期		第3四半期			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
売上高	333,258	100.0%	361,385	100.0%	28,127	8.4%
営業利益	21,515	6.5%	33,317	9.2%	11,802	54.9%
税引前四半期純利益	23,780	7.1%	50,128	13.9%	26,348	110.8%
当社株主に帰属する四半期純利益	18,700	5.6%	34,699	9.6%	15,999	85.6%

平均為替レート	ドル	102円	109円
	ユーロ	114円	118円
為替変動による 影響額 (第2四半期比)	売上高	－	約 100億円
	税引前四半期純利益	－	約 30億円

2017年3月期第3四半期（3ヵ月）事業セグメント別売上高 －第2四半期比－

（単位：百万円）

	2017年3月期				増減	
	第2四半期		第3四半期		金額	率
	金額	構成比	金額	構成比		
ファインセラミック部品関連事業	24,246	7.3%	24,268	6.7%	22	0.1%
半導体部品関連事業	61,311	18.4%	63,993	17.7%	2,682	4.4%
ファインセラミック応用品関連事業	52,349	15.7%	61,260	17.0%	8,911	17.0%
電子デバイス関連事業	69,758	20.9%	74,798	20.7%	5,040	7.2%
部品事業 計	207,664	62.3%	224,319	62.1%	16,655	8.0%
通信機器関連事業	30,698	9.2%	34,186	9.5%	3,488	11.4%
情報機器関連事業	72,496	21.8%	80,315	22.2%	7,819	10.8%
機器事業 計	103,194	31.0%	114,501	31.7%	11,307	11.0%
その他の事業	33,271	10.0%	32,338	8.9%	-933	-2.8%
調整及び消去	-10,871	-3.3%	-9,773	-2.7%	1,098	－
売上高	333,258	100.0%	361,385	100.0%	28,127	8.4%

部品事業及び機器事業ともに増収

2017年3月期第3四半期（3ヵ月）事業セグメント別利益

－第2四半期比－

（単位：百万円）

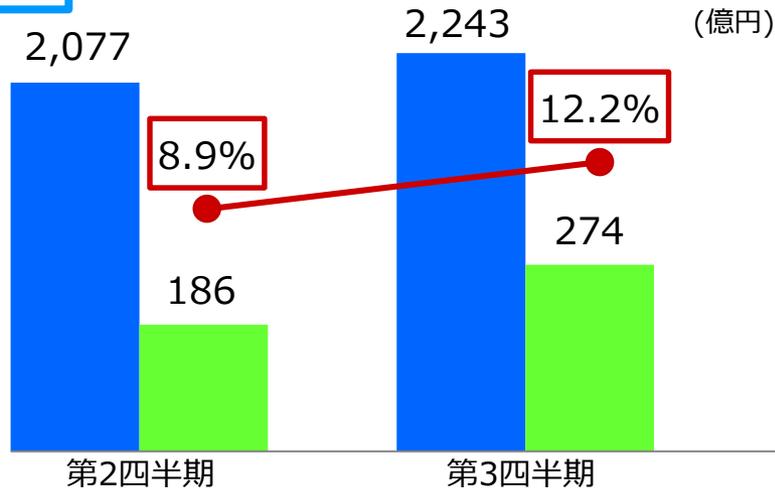
	2017年3月期				増減	
	第2四半期		第3四半期			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
ファインセラミック部品関連事業	3,773	15.6%	3,546	14.6%	-227	-6.0%
半導体部品関連事業	5,381	8.8%	9,423	14.7%	4,042	75.1%
ファインセラミック応用品関連事業	4,132	7.9%	3,600	5.9%	-532	-12.9%
電子デバイス関連事業	5,288	7.6%	10,877	14.5%	5,589	105.7%
部品事業 計	18,574	8.9%	27,446	12.2%	8,872	47.8%
通信機器関連事業	-1,609	－	2,914	8.5%	4,523	－
情報機器関連事業	7,016	9.7%	7,174	8.9%	158	2.3%
機器事業 計	5,407	5.2%	10,088	8.8%	4,681	86.6%
その他の事業	-335	－	200	0.6%	535	－
事業利益 計	23,646	7.1%	37,734	10.4%	14,088	59.6%
本社部門損益等	134	－	12,394	－	12,260	－
税引前四半期純利益	23,780	7.1%	50,128	13.9%	26,348	110.8%

増収及び構造改革効果により部品・機器事業ともに増益

2017年3月期第3四半期（3ヵ月）決算要約 – 第2四半期比 –

■ 売上高 ■ 事業利益 ● 利益率

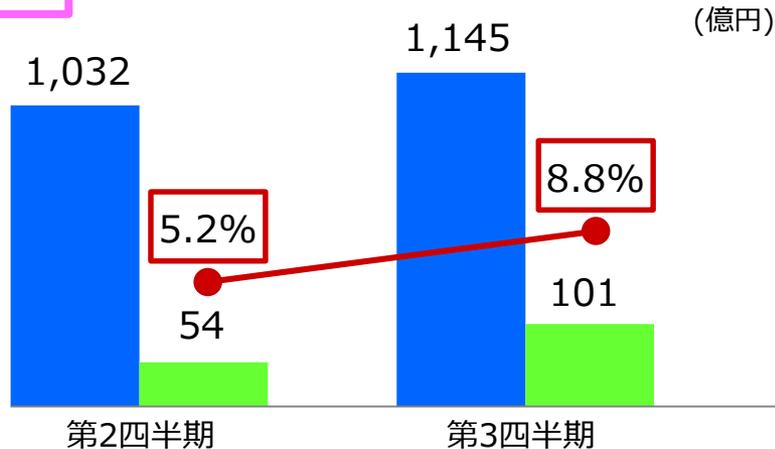
部品事業



<主な増減要因>

- ✓ 主要製品の売上増により全セグメントで増収
- ✓ 情報通信及び自動車関連市場向けを中心に高付加価値製品の売上増及び原価低減効果により大幅増益

機器事業



- ✓ 新製品投入効果により通信機器及び情報機器ともに2桁増収
- ✓ 通信機器は構造改革及び高耐久モデルへの移行効果により、事業損失から利益率8.5%へ改善

2017年3月期通期 業績予想

(単位：百万円)

	2016年3月期		2017年3月期				増減金額	
			前回予想 (10月時点)		今回予想 (1月時点)			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	前期比	前回予想比
売上高	1,479,627	100.0%	1,520,000	100.0%	1,410,000	100.0%	-69,627	-110,000
営業利益	92,656	6.3%	110,000	7.2%	95,000	6.7%	2,344	-15,000
税引前当期純利益	145,583	9.8%	130,000	8.6%	130,000	9.2%	-15,583	-
当社株主に帰属する当期純利益	109,047	7.4%	85,000	5.6%	90,000	6.4%	-19,047	5,000
EPS (円)	297.24	-	231.52	-	245.01	-	-52.23	13.49
設備投資額	68,933	4.7%	87,000	5.7%	70,000	5.0%	1,067	-17,000
減価償却費	65,853	4.5%	78,000	5.1%	67,000	4.8%	1,147	-11,000
研究開発費	58,755	4.0%	64,000	4.2%	58,000	4.1%	-755	-6,000

		10月予想		1月予想	
平均為替レート	ドル	120円	104円	108円	
	ユーロ	133円	115円	119円	
為替変動による影響額 (前期比)	売上高	約 290億円	約 ▲1,300億円	約 ▲970億円	
	税引前当期純利益	約 40億円	約 ▲330億円	約 ▲260億円	

(注) 2017年3月期今回予想のEPSは、2017年3月期第三四半期累計期間の希薄化後の期中平均株式数を用いて算出しています。

2017年3月期通期 事業セグメント別売上高予想

(単位：百万円)

	2016年3月期		2017年3月期				増減金額	
			前回予想 (10月時点)		今回予想 (1月時点)			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比	前回予想比
ファインセラミック部品関連事業	95,092	6.4%	101,000	6.7%	96,000	6.8%	908	-5,000
半導体部品関連事業	236,265	16.0%	237,000	15.6%	240,000	17.0%	3,735	3,000
ファインセラミック応用品関連事業	247,516	16.7%	263,000	17.3%	224,000	15.9%	-23,516	-39,000
電子デバイス関連事業	290,902	19.7%	304,000	20.0%	286,000	20.3%	-4,902	-18,000
部品事業 計	869,775	58.8%	905,000	59.6%	846,000	60.0%	-23,775	-59,000
通信機器関連事業	170,983	11.6%	152,000	10.0%	142,000	10.1%	-28,983	-10,000
情報機器関連事業	336,308	22.7%	344,000	22.6%	325,000	23.0%	-11,308	-19,000
機器事業 計	507,291	34.3%	496,000	32.6%	467,000	33.1%	-40,291	-29,000
その他の事業	146,897	9.9%	154,000	10.1%	136,000	9.7%	-10,897	-18,000
調整及び消去	-44,336	-3.0%	-35,000	-2.3%	-39,000	-2.8%	5,336	-4,000
売上高	1,479,627	100.0%	1,520,000	100.0%	1,410,000	100.0%	-69,627	-110,000

(注)2016年3月期までは「その他の事業」に含めていた旧京セラケミカルグループの経営成績について、2017年3月期より「半導体部品関連事業」に含めて開示しています。
この変更に伴い、2016年3月期の経営成績についても同様の基準で組み替えて表示しています。

2017年3月期通期 事業セグメント別利益予想

(単位：百万円)

	2016年3月期		2017年3月期				増減金額	
			前回予想 (10月時点)		今回予想 (1月時点)			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	前期比	前回予想比
ファインセラミック部品関連事業	15,745	16.6%	15,000	14.9%	13,500	14.1%	-2,245	-1,500
半導体部品関連事業	42,232	17.9%	26,000	11.0%	25,200	10.5%	-17,032	-800
ファインセラミック応用品関連事業	16,386	6.6%	20,000	7.6%	14,100	6.3%	-2,286	-5,900
電子デバイス関連事業	10,974	3.8%	38,000	12.5%	29,000	10.1%	18,026	-9,000
部品事業 計	85,337	9.8%	99,000	10.9%	81,800	9.7%	-3,537	-17,200
通信機器関連事業	-4,558	-	4,200	2.8%	1,000	0.7%	5,558	-3,200
情報機器関連事業	27,106	8.1%	23,000	6.7%	26,100	8.0%	-1,006	3,100
機器事業 計	22,548	4.4%	27,200	5.5%	27,100	5.8%	4,552	-100
その他の事業	-1,722	-	-6,000	-	-2,700	-	-978	3,300
事業利益 計	106,163	7.2%	120,200	7.9%	106,200	7.5%	37	-14,000
本社部門損益等	39,420	-	9,800	-	23,800	-	-15,620	14,000
税引前当期純利益	145,583	9.8%	130,000	8.6%	130,000	9.2%	-15,583	-

(注1) 前頁(注)ご参照

(注2) 注1により、2016年3月期の「半導体部品関連事業」には約120億円の資産売却益を計上しています。

将来予想に関する注意事項

この資料の記述には、1934年米国証券取引所施行21E条に定義される「将来予想に関する記述」(Forward-Looking Statements)が含まれています。かかる将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものです。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 当社の海外における売上に由来する収益の大半に影響を与える様々な輸出リスク
- (4) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (5) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (6) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (7) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (8) 電力不足や電力費の上昇が当社の生産活動及び販売活動に及ぼす影響
- (9) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (10) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (11) 科学技術分野等の優れた人材の確保が困難となる事態
- (12) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (13) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (16) テロ行為、疾病の発生、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する有価証券やその他の資産の価値の変動及び減損処理
- (20) 当社の長期性資産、営業権並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、これらの将来予想に関する記述に明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に記載されている将来予想に関する記述について、これらの内容を更新し公表する責任を負いません。